

平成18年

御 挨拶 お盆号

# 暑中お見舞い申し上げます

地球温暖化のせいでしょうか、不順の度合が激しいこのごろですが、檀信徒各家皆様には、ご健勝のことと存じ上げます。

さて、恒例のお盆の行事が参りました。各家先祖代々の諸精霊位、又本年の新盆を迎える諸精霊位の御供養の追善回向には、南無阿弥陀仏のお称名のお声が何より大事で、ここにいなから極楽浄土の聖衆と申す御先祖の仏様であります。その御先祖様とある意味いっしょに座っている思いをお念佛を申している間は、そうさせて頂くこととなります。

称ふればここに居ながら極楽の  
聖衆の数に入るぞ 嬉しき (元祖法然上人)

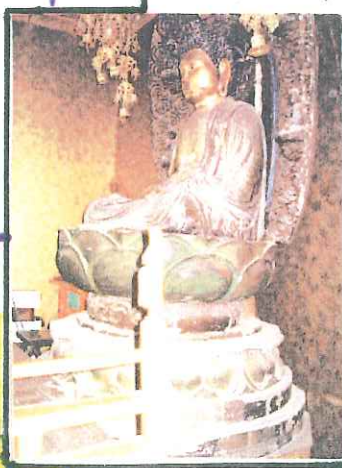


## 本堂改修中間御報告のお知らせ

昨年の春以来 檀信徒の皆様には、本堂改修につきまして大変なお願いを申し上げてご迷惑をおかけ致しましたにも拘わらず、尊いお金を多くの皆様方からご理解あるご協力を賜り厚く御礼申し上げますと共に阿弥陀佛前にご報告申し上げて居ります。  
お陰様で屋根、格天井は立派に修復と相成りましたが、引き続いて、荘嚴仏具の改修につきましては、750年来御先祖様をお守り頂いております御本尊阿弥陀如来像及び御蓮台の老朽化がひどく、先日総代一同と京都より仏師を招いて見て頂いた所、すぐ修繕した方が良いという結果になり総代会にて平成19年1月30日午前9時より御撻遣式(魂をお抜きする)を行ない御遷座(仏像をお移しする)となりましたこと決定致しました。修復後の開眼式は平成20年のお十夜会法要には予定して居ります。  
尚、勸募金額は、未だ目標額には達しておりません。檀信徒御一同様におかれましては、何にかと御出費御多端の折から大変御迷惑とは存じ上げますが、ご察しの程を賜りますようお願い申し上げます。

## 五重相伝のお勧め

前々よりお知らせ致して居ります750年記念五重相伝も早半年後と相成りました。  
お檀家皆様におかれましては、秋頃より受者の募集を始めます。希望者は当寺まで申し込み願います。最初は初日だけでもよろしいです。どうぞ御参堂賜りますようお願い申し上げます。  
期日 平成19年1月19日～25日  
時間 午前8時～午後5時  
※五重相伝とは、浄土宗の教えを五つの段階に分け順序立てて理解しやすく伝える儀式でございます。



## 特志寄付ご報告

武越昇様(当寺世話人)より「為御両親菩提供養のため御本堂両脇部屋に畳新調の御寄進を賜りました。篤く御礼申し上げます。

## 法事ご予定の連絡は早めをお願いします。

最近、土曜・日曜日に法事が集中しますので、なるべく早くご連絡下さい。そして、日時が決定しましたらその後、御会席の設定をお決め下さい。

## お知らせ

### 施餓鬼会大法要

8月17日(木曜日)

- 諷誦(ふじ回向) 午前8時より～
- 附施餓鬼(とうは回向) 午後2時より

(ふじ回向料 1,000円)です。  
(とうは回向料 3,000円)

## ちよと一服



愚かな者は、努め励むことを知らず、ただ良い結果だけを求める。  
「雑宝蔵経」

最近のテレビの情報番組や広告で「誰でも簡単に〇〇できる」といった言葉が無節操に使われています。私たち現代人はこの「誰でも簡単に」という言葉に、慣らされてしまい、努力という二文字を嫌がる傾向が強くなったのではないのでしょうか。しかし、覚えておいてください。実際には、努力なしで何も寺に入れることはできないということ。

